

横浜上海友好委員会たより

第21号

発行責任者
竹前 大
2024.9.1



横浜上海友好委員会たより第21号に寄せて

横浜市国際局長 三枝 忠裕



横浜上海友好委員会設立50周年という大きな節目の年を迎え、横浜市と上海市

との交流に長年尽力されてこられた貴友好委員会のご貢献に、改めて感謝申し上げます。

横浜市と上海市は、日中国交正常化が実現した翌年の1973年、友好都市提携をしました。以来、両市長の相互訪問、幹部・職員による相互視察、横浜市上海事務所を拠点とした経済技術交流、及び中学・高校生等の次世代交流等を実施してまいりました。また、貴友好委員会をはじめとする多くの団

令和6年度総会報告

令和6年6月15日(土) 12時30分から、横浜中華街の菜香新館で、令和6年度の総会を5年振りに開催しました。

体が、様々なイベントの開催や、留学生交流・書道交流等の市民主体の活動を続けて来られたことで、国際情勢が厳しい時代にも交流は途絶えることなく、現在に続いております。

さらに、貴友好委員会におかれましては、昨年の友好都市提携50周年事業や、横浜開港記念みなと祭における国際仮装行列「ザよこはまパレード」を契機に、新たな取組や会員増を実現されました。次の50周年に向けて活動の幅を広げた皆様と共に、横浜市国際局も両市の更なる交流に尽力していく所存です。

会の益々のご発展と会員の皆様の御活躍を祈念して、ご挨拶に代えさせていただきます。

横浜上海友好委員会

開会に先立って竹前会長は「コロナで、総会も書面評決が続いていましたので、私も初めての総会になります。昨年は

横浜市と上海市が友好都市を提携して50周年を迎え、9月から11月に記念事業を実施しました。皆様のご協力により盛大に開催でき、改めて感謝申し上げます。

これからも、両市の友好交流の推進に尽力していきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願いたします。」と挨拶されました。

続いて、4月に着任の三枝国際局長から来賓挨拶として、長期に渡り両市の友好交流の仕事をしてきたこと、また、会員を代表して田野井市会議員から、50年に渡る両市の友好交流についてお話を頂きました。更に、前内閣総理大臣 菅義偉氏からのお祝いの言葉が披露されました。

この日の出席者数は30名で、委任状を含めて会員総数97名の過半数を超え総会成立との報告がありました。

議事は、竹前会長を議長に選出して行われ、担当理事から令和5年度活動報告及び決算報告が、竹中監事(代理 荻原副会長)から監査報告があり、満場一致で承認されました。

続いて、令和6年度活動計画及び予算案について同様に担当理事から提案説明があり、満場一致で承認されました。

以上ですべての議事を修了し、議長を解任して総会を終了。引き続き懇親会を開催しました。

懇親会は、荻原信吾副会長の司会進

行で始まり、両市の友好交流(書道)事業でご活躍の平出揚治ゴールデン文具会長の音頭で乾杯し、食事と歓談で和やかなひと時を過ごして、午後3時頃散会しました。



就任ご挨拶

副会長 馬 双喜



生まれも育ちも中国上海の私は、日本への憧れが強くなりました。当時は20歳代の後半、上海

で料理店を経営していましたが、一念発起して日本の若者と共に日本語学校・栄養学校・短期大学で一生懸命に学びました。30年前に横浜中華街に中華料理店「馬さんの店龍仙本館」を開店しました。横浜は歴史

が深く、美しく豊かな環境に恵まれた愛すべき街ですね。私は人生の半分近くを横浜で過ごしていますので、今では第二の故郷です。

現在、横浜中華街で2軒の料理店、料理教室、点心工房を運営しています。住居も横浜中華街から数分、早朝から近くの公園で太極拳、通りを歩けば井戸端会議、獅子舞練習のシンバルや太鼓の音、風に乗り流れてくる中国語歌謡曲、炒め料理の香りなど、私の横浜生活は活気に満ちています。

このたび、ご縁あつて横浜上海友好委員会の一員となり、両都市の友好に携われることに感謝しております。皆様、今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

就任ご挨拶

会計理事 石井 憲子



皆様こんにちは。横浜上海友好委員会理事（会計）に就任いたしました石井憲子です。私は横浜にて

30年間、健康と美容に携わる仕事（一般社団法人国際美顔美身協会代表理事）をしています。その手技術を世界へ広げるために中国アジアでインバウンド・アウトバウンド教育を展開してきました。上海や中国全土から50名単位の生徒達が横浜へ来て手技術を学んでいま

した。コロナ禍で4年間は上海と日本の行き来は出来ませんでした。今年2024年からは新たに上海へ行き、沢山の中国の方に広がるように頑張っております。そして横浜上海友好委員会は友好都市51年の素晴らしい委員会です。設立当初からの皆様のパワー溢れるお話を聞くのが毎回楽しみます。私は横浜と上海の交流をもっと増やせて行けたらなと思っています。また、古き良き物を取り入れながらも、時代のニーズに合った交流を増やし、私は私らしく横浜と上海の友好を更に何十年と繋ぐ架け橋になれたらと思っています。まだまだ若輩者ではありますが、横浜上海友好委員会理事として今後も活躍し頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

「ザよこはまパレード 国際仮装行列」に参加



昨年、横浜上海友好交流50周年を記念して、初めてよこはま国際仮装行列に参加しましたが、本年も内容を更に充実して、2024年5月3日（祝）のパレードに当友好交流委員会会員が多数（約50名）参加しました。

会場は、山下公園から伊勢佐木町6丁目までの3.4km、5月の晴天下、漢服太極拳チーム、シルクロード舞踊チーム、チャイナドレス・チマチヨゴリチームなどが、沿道の喝采を浴びて元気にパレードを行いました。

参加に当たっては、踊りの練習や衣装の準備など大変な苦労がありました。好評な中無事終了し、全員で打ち上げご苦労さん会を2会場で行い、またの参加を期したところです。

友好委員会役員

(令和5年度6年度)

- 会長: 竹前大
- 副会長: 荻原信吾、村松和代、馬双喜
- 理事: 塩田恵一(事務局長)、春原隆之(事務局長)、伊藤芳子(会計)、石井憲子(会計)、蟹澤アツ、松本由美子、葉維英、樽谷隆
- 監事: 竹中康文、岡部正久(法人代表は全員理事)

「たより」の原稿募集中!

会員の皆様の中国にちなんだ原稿をお寄せ下さい。(400字程度)文章、写真などジャンルは問いません。

<宛先>

メール: ogi0090527@yahoo.co.jp
FAX: 03-3395-6727

編集委員 荻原信吾